



学校

家庭

地域

みんなで力を合わせて、
子どもたちを育ててい
きます！

戦 後70年以上がたち、高度
経済成長を経てグロー
バル化が進むなかで、国内経
済の安定と充実が図られる今
日、子どもたちは豊かで便利
な社会環境の中で生活をして
います。

一方で、格差社会が懸念さ
れ、より一層子どもへの貧困問
題が浮上化するなど、子ども
たちは「豊かになったが、決
して恵まれた環境ではない社
会」の中で生活していると
言わざるを得ません。

目の前にある課題から逃げ
ることなく、周りの仲間と相
談しながら、力を合わせ困難
を切り拓いていける「何とか
しようとする態度」と「何とか
できる力」を育てることが必
要です。

そのためには、学校・地域・
家庭が力を合わせることで大
切です。湖南省では、学校だけ
でなく、家庭・地域と共に子ど
もを育てることを基本として
います。



お世話になっています！ スクールガードさん！

交通安全

通学路は、登校時になると徒歩で通学する小学生、自転車で登校する中学生、
通勤移動中の車などでとても混雑し危険な状況があります。そのような場所は、
地域の人々が子どもたちの安全を見守るス
クールガードとして活躍しています。

スクールガードさんからは、「小さい頃
から見てきた児童が成長し、高校受験受
かったで！など気軽に声をかけてくれた
時が本当にうれしい・やりがいを感じた」
という声も聞かれます。

現在湖南省では、約1,000人のスク
ールガードに活動していただいています。
これからも子どもたちの安全と気持ちの
良いあいさつがあふれるひと時になるよ
うよろしくお願いします。



『生きる力の根っこ』を

太くする

湖南省教育

湖南省では「楽しくて力のつく湖南省教育」を掲
げ、「子どもの夢と志を育て、『生きる力の根っこ』
を太くする」をスローガンに、教育を推進してい
るところです。

※自尊感情の育成を中心に、「学力保障」、「仲間づ
くり」、「ふるさと意識の醸成」を取組の三本柱とし
て、子どもたちをきめ細かに守り育んでいます。

※自尊感情
「自分の価値を認める」「自分を好きだと感じる」
「自分を大切にすること」「自分の存在を肯定
する意識のこと」子どもたちが夢や志をもって
前向きに生きようとする力の源になるものです。



様々なサポートもしています

さくら教室

湖南省は、総人口に対する外国籍の人口割合が県下で一番多い地域です。そのため、外国人児童生徒に日本語の基礎や生活習慣などを集中的に教える「さくら教室」を岩根小学校内に開設しています。日本語が全く分からない状態から、3か月～1年間さくら教室で学び、日本語での最低限の会話や基礎的な学習を習得してから、最寄りの小中学校に通います。現在は、ブラジル、ペルー、フィリピン国籍の子ども13人がさくら教室で学んでいます。

授業は室長と通訳(母語指導員)2人の3人体制で、日本語での会話能力や計算能力、ひらがな、カタカナ、漢字の表記や読み方などを指導しています。限られた期間で効果的な指導ができるよう心掛けています。

また、勉強だけではなく、文化の違いを教えるのもさくら教室の重要な役割の一つです。給食での箸の持ち方や友達との接し方など母国では当たり前のことでも日本では通用しないことを教えています。週に一回日本文化や伝承遊びを紹介する授業も行い、日本に慣れ親しめるよう指導しています。

さらに、保護者も日本語が話せない人がほとんどのため、毎月実施している授業参観や教育相談会も大切です。教育の相談だけでなく生活の相談も受けるなど、さくら教室の先生と保護者がきめ細やかにコミュニケーションをとるよう気をつけ、保護者に日本の教育への理解を深めてもらうよう取り組んでいます。



▲望月幸夫室長



ふれあい教育相談室

様々な理由で学校に行くことができない児童・生徒が通う適応指導教室です。学校に再登校することを目的に、個別や小グループで活動をしています。子どもたちのペースにあわせて、学習やスポーツ、調理など個々の計画を立て、取り組んでいます。学校や関係機関と連携し、保護者や子どもたちと共に考えながら再登校までの支援を行っています。

また、保護者からの相談も受けています。ぜひ、一人で抱え込まずに相談をしてみてください。

☎学校教育課(西庁舎)
☎77・7011 ☎77・4101

ことばの教室

ことばやコミュニケーション、学習面にいろいろな課題を持つ幼児、児童、生徒に対し、一人ひとりに合わせた教育サービスを実施する教室です。市内の4小学校(三雲・石部・菩提寺・水戸)に教室があります。

在籍校園の担任、特別支援教育コーディネーターを通して相談してください。



▲幼児プレイルーム



▲学齢指導室

授業の湖南省スタイルを紹介します



湖南省では、市内の全小中学校が共通した「授業の湖南省スタイル」で子ども主体の授業づくりに取り組んでいます。

この授業スタイルで、子どもは見通しを持って授業にのぞめるようになり、主体的に学ぶことができます。また、それぞれの考えを交流する時間があることで、友達と考えや思いを伝え合う力や自分たちで課題を解決しようとする力が向上します。

5 学習をふりかえる



4 めあてに応じた「まとめ」をする



授業の流れ
45分～50分の
授業を①～⑤
の流れで進め
ています

1 授業の「めあて」を自覚する



2 課題に対する自分の考えを書く



3 それぞれの考えを交流する



学校での子どもたちの一日

小学生	朝の学習	朝の会	1時間目	2時間目	10分間運動	長休み	3時間目	4時間目	給食	昼休み	掃除	5時間目	6時間目	帰りの会	下校
午前 8時30分			午前10時			正午			午後 2時			午後 4時			
中学生	朝読書	朝の会	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目	給食	昼休み	5時間目	6時間目	掃除	基礎学習	帰りの会	下校	